

平成 29 年度 第 2 回さがえ未来創成戦略に係る外部有識者会議の概要

平成 30 年 2 月 6 日(火)10:00~11:30

文化センター2階 第1研修室

【出席者】委員 16 名及び副市長以下事務局

【欠席者】委員 3 名

有識者意見要旨

基本目標1

【企業支援・企業誘致】

・地元住民が地元企業の良さを知らない。地元企業の良さを伝えるべき。寒河江市内には良い企業がたくさんあるのだから、地元企業の支援及び情報発信に力を入れてはどうか。

【創業支援】

・事業承継について、事業を渡す側に対する支援も検討してはどうか。

基本目標2

【観光振興】

・外国人観光客から人気があるフルーツ狩り等の体験型観光をPRしながら、農産物を振興していくといった「モノ(商品)からコト(体験)へ」という視点を加えてはどうか。

・教育に絡めた施策ということで、修学旅行の誘致に力を入れてはどうか。

・外国人観光客の誘致には Wi-Fi の整備が大前提であり、整備を進めてはどうか。

基本目標3

【結婚・出産・子育て支援】

・自然動態について、高齢化が進むなか、高齢者の生活の質の向上や健康寿命の延伸等について記載してもよいのではないか。

・木造保育所(なか保育所)及び医療保育施設の整備について、一般の方々向けの内覧会を開催してはどうか。

・ふるさと総合公園内の冒険ファンタジーランドに素晴らしいあずま屋を設置いただき、感謝申し上げます。あずま屋近くに水道設備もあり、大変使いやすかった。

・出産について、第一子から第二子への手立てを講じれば、市内における出生数の増加につながるのではないだろうか。

・他市町村から比べると街中にある公園の整備が遅れている。県と市で調整をし、綺麗で楽しめる公園整備に取り組む必要がある。

・子育てについて、ハード面では十分満足できる環境になってきたため、ソフト面の支援、特に学童保育の指導員の確保に力を入れてはどうか。

基本目標1～3 共通

【まちづくり】

・フローラ SAGAE の利活用基本計画について、ひとり暮らしの高齢者が増加しているなか、高齢者の交流広場に係る記載を加えてはどうか。

・「木育・食育フェス in 寒河江」のボランティアスタッフとして参加したが、力仕事であったため、前日準備及び後片付けが大変だった。女性スタッフが多かったため、配慮いただきたい。

・地区の実態に沿った形で公民館等や町会が中心となって、地域住民の要望を吸い上げる体制をつくってはどうか。

・道路整備、面的整備がされておらず、環境の不便が目立つ。公共投資をしながら地域づくりを大胆に行ってはどうか。

【その他】

・西暦と和暦が混同しているので、西暦に統一すべき。

・さがえ未来創成戦略の取組みなどについて、市報への掲載や市外に出て行った人達に定期的に情報発信してはどうか。

・年少人口が改善してきているが、もう少し動向を分析し、更なる対策をとるべき。

・一番大事なキーパーソンである地域住民が、さがえ未来創成戦略にどう関わるのかという記載がない。情報交換会や学習会等の場を積極的に設け、地域住民と行政が一体となって課題の共通認識をもつべきではないか。